

愛知大学入学試験 出題意図

試験日	2026年2月6日
入試種別	一般入試
科目	歴史総合，世界史探究

大問〔Ⅰ〕

中国のアジア外交史に関して、教科書レベルの基本事項の理解度を測る設問です。UNESCO世界遺産という現代の国際関係のテーマを切り口として、朝鮮半島や旧ソ連（ロシア）との歴史的、そして今日的な関係の連続性を理解できているかどうかのポイントとなっています。

大問〔Ⅱ〕

戦間期の歴史は、現代の状況を理解するために必須の知識です。ただし、教科書等では各国史の枠内で記述されることが多い分野でもあります。それを横断的に理解しているかどうか、言い換えれば各国史のダイナミックな関連性を理解できているかどうかを問う設問です。求められる知識量は基礎レベルです。

大問〔Ⅲ〕

中世ヨーロッパ諸国が近代国家へと移行していく過程において、百年戦争は重要な役割を果たした出来事であり、世界史を理解する上で最重要テーマの一つです。受験生が歴史の大きな流れを把握し、重要かつ具体的な事項を正確に理解できているかどうかを問う設問を出題しています。

本件に関するご質問・お問い合わせにつきましては、個別での回答はいたしかねます。